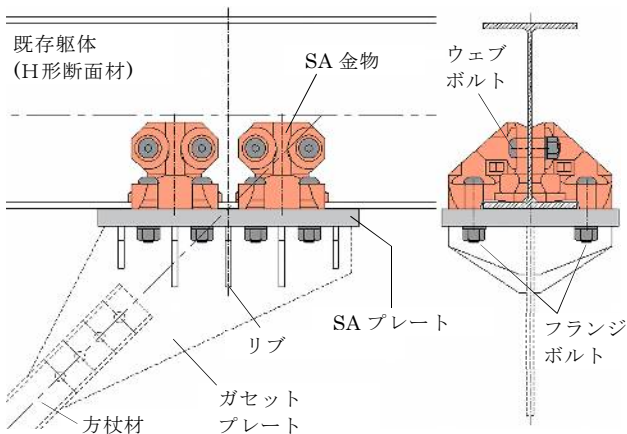




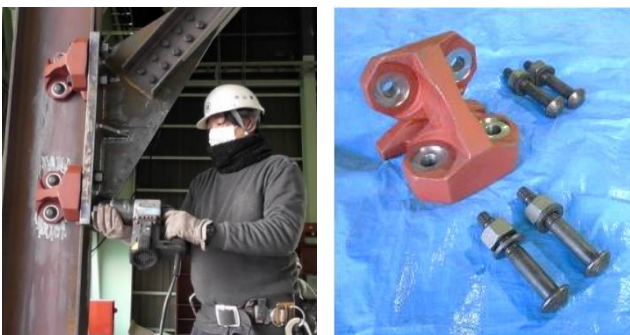
[審査証明番号/有効期限]	BCJ-審査証明-259/2024年12月1日
[技術の名称]	H形断面材と補強材等の無溶接接合技術 「スマートアタッチ工法」
[依頼者(審査証明取得者)]	センクシア株式会社

【技術概要】

鉄骨造耐震補強における方杖補強端部の無溶接接合工法であり、SA金物、SAプレート、高力ボルトを用いて、既存H形断面柱または梁のフランジ部に開孔することなく方杖材の取付けが可能である。



スマートアタッチ工法 構成



スマートアタッチ工法 施工例

【開発の趣旨】

耐震補強工事において火災防止の観点から現場での無溶接化に対応する従来の技術として高力ボルト接合がある。しかしながら、従来の工法では既存鉄骨フランジにボルト孔による断面欠損が発生してしまうという問題がある。

本工法は、これらを解決するため既存鉄骨フランジに孔欠損を生じないボルト接合の技術を開発することを目的とする。また、その接合部耐力評価方法を確立することで、容易に設計が可能な接合技術を目指す。

【開発目標および審査証明結果】

本技術において、前記の開発の趣旨、開発の目標に照らして審査した結果は、以下のとおりである。

- (1) 本工法によるSA金物・SAプレートと既存の柱・梁との取り付く部分の耐力評価式により計算される接合部耐力が、方杖材の軸力に対して耐震補強に必要な余裕を有していると判断される。
- (2) 設計指針・施工指針が整備され、これらを実施することにより、本技術を用いた接合部の耐力が確保できると判断される。

【本技術の問合わせ先】

センクシア株式会社

耐震補強事業部 営業部

T E L 03(4214)1925

F A X 03(3438)1061

<http://www.senqcia.co.jp/>